

対馬丸平和祈念事業企画展の開催について(お知らせ)

独立行政法人海洋研究開発機構(理事長 加藤康宏)と財団法人対馬丸記念会(会長 高良 政勝)は、平成17年6月23日より対馬丸記念館(沖縄県那覇市)において、下記のとおり、対馬丸平和祈念事業 第3回企画展「対馬丸調査と深海の神秘展」と称し、海洋研究開発機構の無人探査機模型等の特別展示を行いますので、お知らせいたします。

なお、報道関係者の入場は無料となっています。

記

1. 主 催 : 財団法人 対馬丸記念会
2. 企画・協力 : 独立行政法人 海洋研究開発機構
3. 期 間 : 平成17年6月23日(木)～8月31日(水)
4. 場 所 : 対馬丸記念館 1階企画展示室
〒900-0031 沖縄県那覇市若狭1丁目25番37号
TEL: 098-941-3515 FAX: 098-863-3683
5. 入場料 : 大人300円、子供(小、中、高校生)200円、
団体(20名以上)10%OFF
6. 企画名 : 対馬丸平和祈念事業 第3回企画展「対馬丸調査と深海の神秘展」
7. 概 要 : 最新の調査機器を用いて行われた「対馬丸」調査の概要と調査技術の解説及び普段は人の目に触れる事の少ない深海の神秘的な世界をポスターや地球深部探査船「ちきゅう」、無人探査機「ドルフィン3K」などの模型の展示により海洋研究開発機構と当機構の沖縄県の拠点である国際海洋環境情報センター(GODAC)の紹介と併せて行う。
期間中、以下の特別講演を行う。

第13回GODACセミナー特別講演会

日 時 : 平成17年6月25日(土) 14:00～15:00 (講演時間45分)

場 所 : 対馬丸記念館 1階企画展示室

題 名 : 対馬丸調査報告講演会

「深海底に眠る対馬丸を求めて」

講演者 : 土屋 利雄 (海洋研究開発機構 情報業務部長)

8. 対 象 : 小・中学生以上 (ご遺族等の対馬丸関係者を含む)

9. 発表先 : 文部科学記者会、科学記者会、
沖縄県政記者クラブ、名護市在住報道機関

10. 問い合わせ先

海洋研究開発機構総務部普及・広報課長 高橋 賢一(たかはし けんいち)

TEL046-867-9066 FAX046-867-9055

対馬丸記念会対馬丸記念館事務局長 瑞慶覧 達次(ずけらん たつじ)

TEL098-941-3515 FAX098-863-3683

企画展のご案内は[こちら](#)

対馬丸記念館 第3回企画展

対馬丸調査と 深海の神秘展

6月23日 THU
8月31日 WED

とき: 6月23日(木)～8月31日(水) ところ: 対馬丸記念館企画展示室

6月23日を除く期間中の毎木曜日休館
9:00a.m.～5:00p.m.(入館メッキリ4:30)
入館料: 大人300円 子供200円
団体(20人以上) 10%引き

第13回ゴードックセミナー

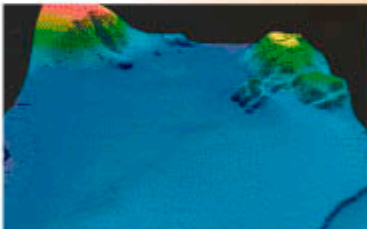
「深海底に眠る対馬丸を求めて」

6月25日(土) 午後 2:00～3:00

講師: 工学博士 土屋利雄 (JAMSTEC情報業務部長
東京海洋大学大学院客員教授)



対馬丸: 1944年8月22日トカラ列島悪石島沖で米潜水艦によって撃沈される。疎開児童及び一般疎開者1418名が犠牲となった。
1997年、海洋科学技術センター(現海洋研究開発機構)の深海探査によって53年ぶりに発見された。



DOLPHIN-3K

企画・協力: 海洋研究開発機構
国際海洋環境情報センター

後援: 沖縄県教育庁 那覇市教育委員会
NHK 沖縄放送局 OTV 沖縄テレビ放送
RBC 琉球放送 QAB 琉球朝日放送
琉球新報社 沖縄タイムス社

〒900-0031
沖縄県那覇市若狭1丁目25番37号
TEL. 098-941-3515 FAX. 098-863-3683
URL <http://www.tsushimamaru.or.jp>
E-mail info@tsushimamaru.or.jp



交通のご案内

■モノレール 県庁駅前下車徒歩18分
■路線バス 系統番号0000(0000)西家門又は
久米下車徒歩6分

駐車場のご案内

■那覇海浜駐車場より徒歩6分
※同駐車場係員に「対馬丸記念館へ」と告げて下さい。
記念館にて無料駐車券発行いたします。